

No. 33

令和7年3月定例会
(令和7年5月1日発行)

長瀬町



長瀬町議会 HP

議会だより



北桜通り（本野上地内）

みんなの
広場

総務教育常任委員会が
「公立小学校・中学校の適正規模・
適正配置」について

町内の小学校を
視察しました！

次回定例会は
6月6日（金）午前9時
開会予定です



長瀬町公式マスコットキャラクター
とろにゃん

審議一覽

町政を問う 一般質問

条例案補正予算案を
可決しました

3月定例会 令和7年度当初予算成立
「次代へ！つなぐ」が
キーワード

8

7~5

5

4

3・2

ページ

題字は 岩田海空さんの作品です

令和7年度当初予算成立

「次代へ！つなぐ」がキーワード

一般会計の予算規模は、前年比22.9%増の40億6,953万円で、直近10年間で最大となりました。

令和7年度
当初予算

ここがポイント

子どもたちの希望をつなぐ

新規事業

- ・子ども広報紙発行事業

児童生徒に町に対する愛着をより感じてもらうため、町の魅力等を自ら取材し広報ながとろに掲載する記事を作成する事業を実施。

継続事業

- ・小中一貫教育検討事業

「長瀬町立小中学校適正規模・適正配置基本方針及び基本計画」の後期計画に基づき、小中一貫教育検討委員会を引き続き開催し、小中一貫教育に向けた基本方針を協議。



安心・安全をつなぐ

新規事業

- ・防災行政無線操作卓等更新事業

大規模災害情報や緊急情報の発信手段である防災行政無線が老朽化していることから、故障等による情報伝達への支障を未然に防止するため、役場庁舎内の（親局）及び町内各地に設置する子局の全面更新を実施。

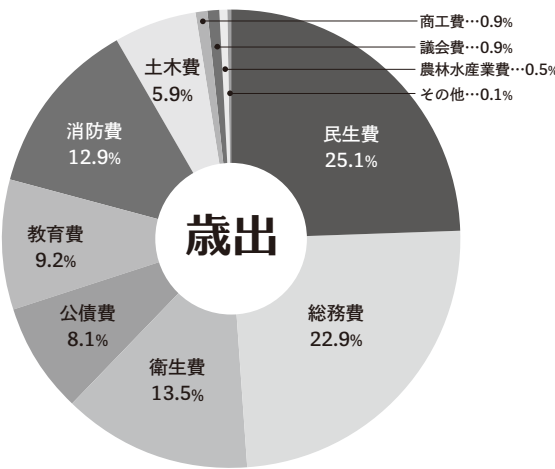
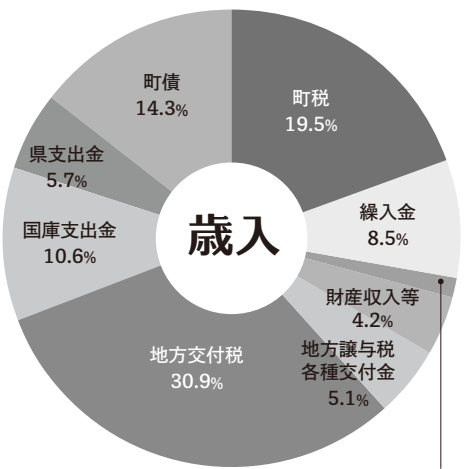


町の礎をつなぐ

新規事業

- ・名勝及び天然記念物「長瀬」管理事業

長瀬が誇る岩畳の美しい景観や学術的価値等の魅力を次世代へ継承するため「岩畳リフレッシュ大作戦」と題し町、関係団体、町民が参加する清掃活動を実施。



令和7年度予算の
詳しい内容は、
広報ながとろ4月号 (P.2)
をご覧ください

歳入内訳

区 分	当初予算額
町 税	7億9,180万円
繰 入 金	3億4,546万7千円
繰 越 金	5,000万円
財 産 収 入 等	1億6,993万2千円
地方譲与税各種交付金	2億810万7千円
地 方 交 付 税	12億5,706万円
国 庫 支 出 金	4億3,351万4千円
県 支 出 金	2億3,225万円
町 債	5億8,140万円
合 計	40億6,953万円

歳出内訳

区 分	当初予算額	歳出の使途
民 生 費	10億1,928万9千円	社会、障がい、高齢、児童福祉のために使われる経費
総 務 費	9億3,371万1千円	人件費、戸籍管理、税金の徴収などに使われる経費
衛 生 費	5億5,031万7千円	保健事業、環境衛生のために使われる経費
公 債 費	3億2,935万5千円	借り入れたお金を償還するための経費
教 育 費	3億7,492万1千円	学校、社会教育等のために使われる経費
消 防 費	5億2,640万5千円	消防活動、防災対策のために使われる経費
土 木 費	2億3,845万3千円	町道の新設や補修、町営住宅の維持管理のため使われる経費
商 工 費	3,491万5千円	商工業の振興、観光事業のため使われる経費
議 会 費	3,722万5千円	議会の運営のために使われる経費
農林水産業費	1,960万6千円	農林業の振興のため使われる経費
そ の 他	533万3千円	予備費等
合 計	40億6,953万円	

令和7年度 予算総額 57億2,391万4千円

会計別予算額

会 計 名	予 算 額	対前年度増減率
一 般 会 計	40億6,953万円	22.9%
国民健康保険特別会計	7億7,480万2千円	△3.1%
介護保険特別会計	7億3,797万7千円	△10.8%
後期高齢者医療特別会計	1億4,160万5千円	3.6%

対前年度増減率
12.8%増



令和7年度予算に関して、多くの質疑がありました（抜粋してお知らせします）

旧長瀬第二小学校活用検討委員会支援業務委託料

Q旧長瀬第二小学校活用検討委員会支援業務委託料はどのような内容か。

A委員の発言の取りまとめ、意見の分析、提示する資料作成等の支援を考えており、入札またはプロポーザルでの選定を検討しております。

名勝及び天然記念物「長瀬」管理事業

Q岩畳清掃活動はいつ頃、何回ほど実施するのか。

A令和7年度は6月3日を考えており、3年間をめどに3か所に分けた上で、次年度以降も実施を考えております。

高齢者補聴器購入費助成金

Q高齢者補聴器購入費助成はどのような内容か。

A地域社会等との交流促進や介護予防を目的に65歳以上の方を対象とし、1人3万円で1回限り補助します。

男子HPVワクチン予防接種委託料

Q男子HPVワクチン予防接種委託料はどのような内容か。

A女性の子宮頸がんワクチンの対象年齢と同様に小6から高1の方を対象とし、広報等での周知と対象者に通知を発送します。接種費用全額を助成いたしますので、無料で受けられるということになります。

本野上地区公園遊具設置工事

Q本野上地区公園遊具設置工事はどのような内容か。

Aふれ愛ベースの公園に遊具を設置します。

樋口NO.16踏切道拡幅事業負担金

Q樋口NO.16踏切道拡幅事業負担金はどのような内容か。

A通学路安全対策推進整備工事を実施する町道本中7号線の歩道整備工事に伴い原因者である町が、踏切拡幅工事を実施する鉄道事業者に対し、かかる費用を負担するものです。

学校徴収金等キャッシュレス化システム利用料

Q学校徴収金等キャッシュレス化システム利用料はどのような内容か。

Aスマートフォンのアプリを利用した決済システムを導入することで現金の紛失リスクを低減し未納者への支払い勧奨などを行なう。システム提供に対して使用料を支払うものです。

「はつらつ！こども応援金」と「はつらつ！就学・通学応援金」

Q「はつらつ！こども応援金」と「はつらつ！就学・通学応援金」はどのような内容か。

A「はつらつ！こども応援金」は小1から中3まで、「はつらつ！就学・通学応援金」は高1から高3までが対象で、年1万円を給付します。

令和7年度 予算

討 論



反対 村田議員 本予算は過去最高額となっており、町が掲げる無駄を省いた施策の展開には、小中一貫教育、旧第二小跡地利用検討に係る委託は、委員会の討議や住民への直接的な聞き取りなどを優先すべきで反対する。

反対 板谷議員 小中一貫教育に関しては疑問を持ちましたので修正案を提案し反対いたします。

賛成 新井議員

当初予算は重要と考えます。全町民の生活全般に関わっています。しっかりした積算に基づき計上された予算であり賛成します。全町民を守りましょう。



条例案補正予算案を可決しました

条 例 の 改 正

長瀬町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

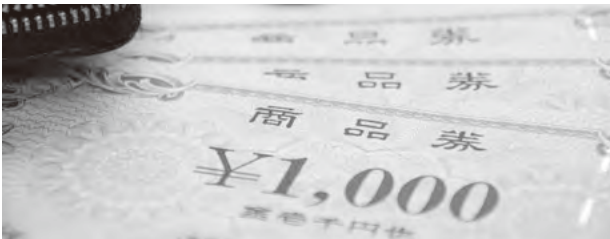
秩父地域統一の方法で実施しているひとり親家庭等医療費支給制度において、他の市町の条例との整合性を図るものです。

令和6年度 一般会計補正予算

物価高対策生活者支援事業

Q物価高対策生活者支援事業の商品券発行に係る経費は。

A総事業費は2,192万1千円で、商品券及び封筒などの印刷代110万円、郵送費として160万1千円を計上させていただいたものです。



地域商品券 (イメージ)

物価高対策住宅等防犯対策補助事業

Q物価高で生活が困っているのに防犯カメラまで購入しないのでは。

A住宅等の防犯対策を行いたいが、物価高のためできていない町民を支援するため予算計上させていただいたものです。

産地パワーアップ事業補助金

Q産地パワーアップ事業補助金が減額された理由は。

A事業実施に当たり秩父地域再生協議会が入札を行ったところ、総事業費が下がり補助金の総額が減額となったものです。

橋梁長寿命化修繕工事

Q橋梁長寿命化修繕工事が減額された理由は。

A国庫補助金が申請した額まで交付されなかったため、計画した内容を変更しまして事業を実施した結果の減額です。

学校水泳指導業務委託

Q学校水泳指導業務委託料が減額された理由は。

A今年度は5月から7月までに各学年3回の授業を実施し支払額は237万4,884円でした。当初予算要求の段階では各学年5回実施できるよう予算を確保しましたが、統合初年度ということもあり、予算計上時よりも少ない回数となったことによる減額です。

令和6年度
補正予算

討 論



反 対 関口議員

物価高対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業は、物価高で真に困窮している町民の方に対して必要なサービスを届けているとはいえず効果が薄いと考える。無駄な経費が多く予算を使い切るための町がやりやすいだけと判断し反対する。

賛 成 村田議員



防犯カメラは町の随所に設置するのが先決と思うが、物騒な世の中になっていくことから防犯グッズ購入補助金制度は、安心・安全を守るためにも必要な予算と考え賛成する。

■会計別補正予算額一覧

会 計 名	補 正 額	予 算 総 額
一般会計補正予算（第6号）	2,558万7千円	38億3,769万8千円
一般会計補正予算（第7号）	1,173万円	38億4,942万8千円
国民健康保険特別会計（第4号）	△4,141万円	7億7,857万8千円
介護保険特別会計（第3号）	△3,326万8千円	8億4,902万6千円
後期高齢者医療特別会計（第3号）	△173万1千円	1億3,500万円

お知らせします 審議した議案と議員の賛否		審議結果	鈴木日出男	板谷定美	野原隆男	岩田務	村田徹也	野口健二	関口雅敬	大島瑠美子	新井利朗
専決処分	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度長瀬町一般会計補正予算(第6号))	承認	○	○	○	－	○	○	○	○	○
条例の改正	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	町長等の諸給与条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	－	○	○	×	○	○
令和6年度補正予算	国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	一般会計予算	可決	○	×	○	－	×	○	×	○	○
令和7年度予算	国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	教育委員会教育長の任命について	同意	○	○	○	－	○	○	○	○	○
人 事	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	○	○	○	－	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ー：議長は採決には加わず、賛否同数の場合のみ議長裁決として表明します

町政を問う 一般質問



せきぐちまさたか
関口雅敬議員

道路の対策について

〔町長〕 様々な要素を総合的に勘案し、実施路線を決定

Q町内には道幅が狭く緊急車両の進入が困難な道路があり、利用している住民は不自由に感じている。町民から要望が出ている路線や他の公共工事に際して整備する路線工事について、優先順位の決定や予算の確保のため、どのような対応を講じているのか伺う。

A道路改良事業は、限られた予算の中で事業を決定していく必要があるため、政策的判断、地元からの陳情、要望、緊急度、地権者の同意が得られるか、補助金を活用することができるかなど、総合的に考

慮して優先順位を決定しています。

路線ごとに点数化をして優先順位を決めているわけではありませんが、事業実施においては、これらの要素を総合的に勘案し、実施する路線を決定しています。

【その他の質問】

- ・水道問題について
- ・日本一安全な町について
- ・高齢者が住みやすい町づくりについて



むらた てつや
村田徹也議員

小学校統合後の状況について

〔教育長〕 安心して学べる学校づくりの推進が重要

Q 学校訪問の実施や月例教育委員会について。

A 教育委員の学校訪問で学校長より現状の報告を受けています。また、定例教育委員会ではご意見などを伺っています。

Q 学校の設備等の改善について。

A 統合に向けた設備等の整備を実施しました。早急な対応が必要な場合は、速やかに作業を進め、快適な学校生活が送れるよう努めています。

Q いじめ等の状況と相談体制について。

A いじめ認知件数は38件で、全て解決済みです。

学校全体で指導・支援を行う体制を取り、連携を図りながら、安心して学べる学校づくりを推進していくことが重要と考えています。

Q 通学における課題や改善計画について。

A スクールバス利用者も減少が見込まれ、ルートなどを見直す場合も考えられます。地域ぐるみで安心安全な登下校に十分配慮していきます。

【その他の質問】

・人口減対策について



すずき ひろし
鈴木日出男議員

旧長瀬第二小学校を拠点とした樋口地区の活性化

〔町長〕 観光QRガイドにコースマップを掲載していきます

Q 樋口地区の活性化について真剣に考えなければならないと思う。新たなハイキングコースマップを作成することで、地域住民間の交流や観光客にも活用が可能と考えるが、作成する考えはないのか。

A 旧長瀬第二小学校区内には多くの素晴らしい歴史文化施設や史跡があり「長瀬観光QRガイドマップ」で案内していますが、今後はこのガイドマップに、コースマップの掲載を検討したいと思います。

Q 旧長瀬第二小学校に民俗資料を展示することで新たな学びの場を創出することができると考える

が、旧長瀬第二小学校活用検討委員の方へ提言することは可能なのか。

A 民俗資料の展示・公開には、目録の作成等の人件費も含めたランニングコストが必要になると思われる、課題も大きいところです。今回の質疑の概要は、委員の方へ提示していきます。

【その他の質問】

・故南良和氏の写真展示について

・秩父鉄道の踏切廃止について



いたや さだみ
板谷定美議員

小中一貫教育に対する町の考えについて

〔教育長〕 児童生徒の充実した学校生活を第一に検討している

Q ワークショップや検討委員会に対して、町の財政状況等について提示をしたのか。

A 詳細な町の財政状況については提示していません。

Q 各種補助金制度の活用はどの程度見込んでいるのか。

A 各種補助金を積極的に活用していきたいと考えていますが、現時点では試算していません。

Q 児童・生徒数の推移予想をどのように反映させて学校施設の規模を決定していくのか。

A 児童生徒数は推計しており、その試算に基づき

将来必要な学校施設規模を決定します。

Q 現校舎を改修して利用を続けても維持費がかさみ、30年後には建て替えが必要とあったが、その根拠はどのようなものか。

A 令和2年3月に策定した「長瀬町公共施設長寿命化計画」を根拠としています。

Q 何年度を目途に小中一貫教育に移行する考えなのか。

A 小中一貫教育検討委員会での検討状況を踏まえて決定していきます。



の はらたか お
野原隆男 議員

観光案内看板の管理及び修繕等について

〔産業観光課長〕町管理の看板は管理者名記載の対応を検討していきます

Q 設置されている観光案内看板の総数と、補修について。

A 町が管理しているものは11基確認しており、補修が必要な際は、その都度実施しています。

Q 特に劣化が著しい宝登山山頂駅前の観光看板の補修について。

A 民間企業が設置したものであるため、指摘があったことを伝え、よりよい整備をお願いしていきます。

Q 観光案内看板の再利用について。

A 再利用については、内容の修正や移転費が必要と

なるため、費用対効果等を考慮し判断していきます。

Q ところにゃんの掲載やスポンサー広告の募集について。

A ところにゃん掲載は今後考えていきます。スポンサー広告の募集は、他自治体の状況を調べ、導入できるか研究していきます。



宝登山山頂駅前の観光案内看板



あらい としろう
新井利朗 議員

町長の進退について・授業手法変更による効果の検証について

〔町長〕多くの皆様のお力添えに感謝し、退任します

〔教育長〕満足度の高い授業の提供と大きな効果が得られた

Q 3期目の任期を終えるに当たり、町民からは町政発展のため引き続き就任していただきたい、との声を多く聞かれますが、今後の進退について伺う。

A 年齢とともに気力・体力の衰えを感じるようになり「現職を続ければ周りの方に迷惑をかけることになる」との思いから、退任する決意に至りました。任期満了まで全力を尽くしてまいります。

Q スイミングスクールの利用による児童の水泳力の向上と、プール維持に係る経費削減等の効果は。

A 習熟度に応じた質の高い専門的指導を受けられ、天候に左右されず授業ができ、意欲的に取り組む児童が増えました。教員の負担軽減など経費削減以外にも大きな効果がありました。今年度委託先に支払った費用は237万5千円。プール使用を続けた場合には、プールサイドシート修繕、シャワー等配管修繕など約500万円以上必要の見込みでした。

【その他の質問】

・解体を含めた第一小学校プールの活用について



おおしまる みこ
大島瑠美子 議員

長瀬町郷土資料館の収蔵品について

〔教育次長〕貴重な資料等を後世に引き継ぐよう、適正な管理に努めます

Q 貴重な資料や物品の収納が困難になっていることが全国的に問題になっている。適正に管理ができないため劣化が進むことが懸念されることから、町が運営する長瀬町郷土資料館に所蔵されている貴重な民俗資料や出土物等の保管及び収納状況等について伺う。

A 展示や保管に使用できるスペースは、既に余裕がない状況で、基本的に所蔵資料は増やさないよう、資料寄贈の申し出があった場合は、詳しい方に相談した上で採納可否の判断をする等、慎重に

対応しています。

今後も町の貴重な民俗資料等を後世に引き継げるよう、引き続き適正な管理に努めていきます。

【その他の質問】

・ヤングケアラーの支援等について

・学校が実施する避難訓練について

・こども食堂について





総務教育常任委員会が

「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置」について 町内の小中学校を視察しました！

学校の統合は、長瀬だけでなく近隣の自治体でも喫緊の課題となっています。
近隣の自治体の統合等に向けた取り組みと長瀬町の状況を、ここにまとめてみました。

近隣市町の統合等の状況

小学校統合の5つの方針【皆野町】

- ①令和9年4月、国神小学校・三沢小学校の2校を、皆野小学校へ統合する方法により、町立小学校3校を一斉統合する。
- ②統合に当たっては、各小学校のよい特色や伝統を引き継ぎ、発展的統合となることを目指す。
- ③小学校統合により遠方通学となる児童のため、スクールバス等の導入を検討する。
- ④小学校統合に際し、児童や保護者のかたの不安を解消するよう配慮し、十分なケアを行う。
- ⑤廃校となる施設については、体育施設としての使用を継続し、地域活動の拠点となるような校舎等の活用方法の検討を進める。

皆野町

平成14年……国神・日野沢 → 国神小学校に統合
平成25年……国神・金沢 → 国神小学校に統合
令和9年……国神・三沢 → 皆野小学校に統合予定

小鹿野町

平成28年……長若・両神・三田川 → 小鹿野中学校に統合
令和7年……長若・両神・三田川 → 小鹿野小学校に統合

美里町

令和15年に3校ある小学校を1校に統合し、美里中学校と施設分離型小中一貫校実施予定



美里町議会議員と小学校視察の様子

令和6年度長瀬町立学校児童・生徒数一覧

小学校	男子	女子	男女計	中学校	男子	女子	男女計
1年	15	14	29	1年	27	21	48
2年	19	18	37	2年	27	22	49
3年	18	21	39	3年	26	26	52
4年	32	16	48	合計	80	69	149
5年	22	27	49				
6年	24	21	45				
合計	130	117	247				



総務教育常任委員会による町内学校視察

長瀬町では、学校施設の老朽化や児童生徒数の推移を検証し、町民の意向を丁寧に調査して将来の児童・生徒に沿った形での学校の在り方を検討すべきである。

長瀬町 議会だより No.33

令和7年3月定例会／5月1日発行
発行：埼玉県長瀬町議会

編集：長瀬町議会だより編集委員会

委員長：大島瑠美子 副委員長：関口雅敬・野口健二

委員：鈴木日出男・板谷定美・野原隆男・岩田務・村田徹也・新井利朗

編集後記 春の足音が聞こえる中、令和7年第1回長瀬町議会定例会が開催され、各議員もそれぞれに意見を述べ町政発展のため決意を新たにしたところです。今年は6月29日に長瀬町町長選挙が予定されていますが、長瀬町に元気で新しい風が吹くよう投票に行ってください、一緒に住みやすいよい町を目指しましょう。今後も町及び議会に対してご理解とご協力を賜るとともに、皆様のご意見・ご指導をお寄せいただけたら幸いです。(関口雅敬)

お問い合わせ 長瀬町議会事務局 〒369-1392 埼玉県秩父郡長瀬町大字本野上1035番地1 TEL 0494-66-3111 FAX 0494-66-0894